

麻生路郎 マシノヂロウ 川柳作家。明治二十一年七月十日廣島縣生れ。昭和四十年七月七日歿（八八八一六五）。本名幸二（次）郎。別名阿蘇次郎。明治四十三年大阪高等商業學校卒。大正十三年『川柳雜誌』創刊。

著譯書 『川柳漫畫懷手』（柴谷葉舟畫、大正九年十月、二十五日奎文堂）、

『大傑作一萬句』（編、大正十三年七月十五日大阪・藤谷崇文館）、

『これは世界歴史の語』（内題「これは西洋歴史の語」大正十三年十

二月、二十五日ゼイニ堂、大阪・自光社出版部）、『これは日本歴史の

語・上の巻』（大正十二年一月十日大阪・自光社出版部）、『新

ピヤン物語』（内題「新譯物語アラビヤン・ナイト」譯、大正十三年九月

十五日大阪・崇文館書店）、『川柳漫談』（昭和四年八月一日弘文

社）、『陣中川柳』（編、昭和十八年一月二十日大阪・興亞書局）、

句集『旅人』（昭和二十八年十一月二十日大阪・川柳雜誌社）、『新

川柳鑑賞』（昭和二十四年七月十日大阪・川柳雜誌社『川柳叢書』）、

句集『古きこと』（鈴木京満編、昭和四十年八月八日橋本・宇都宮佳郎

全事務局）等。



麻生氏の像

